

2019年2月19日

課題名： 肺非結核性抗酸菌症の臨床データベース研究

◆研究の目的と概要◆

肺非結核性抗酸菌症は難治性の慢性呼吸器感染症ですが、自然経過や治療成績を含め本疾患についての実態はほとんど明らかにされていません。

そこで、肺非結核性抗酸菌症の画像所見、各種検査データの後ろ向き解析により、本疾患の病態を解明し、疾患の活動性の上昇や治療効果を判定するために有用な指標の発見等を行うことを目的とします。

◆対象となる患者さん◆

1998年4月から、2026年3月までの間に、肺非結核性抗酸菌症であると診断された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、薬剤投与歴、薬剤感受性試験、症状、血液検査、細菌学的検査、肺機能検査(含むFENO)、胸部CT、胸部単純レントゲン、治療内容、治療中の合併症

◆研究方法◆

上記の各種情報を患者さんの氏名などがわからないようにしたうえで、下記機関に対して情報提供します。

◆主な共同研究機関及び研究責任者◆

慶應義塾大学医学部 感染制御センター 長谷川直樹医師が主体となって実施しており、全国14施設が参加しています。

研究実施機関	研究責任医師
慶應義塾大学医学部 感染制御センター	長谷川 直樹
国立感染症研究所感染制御部	星野 仁彦
公益財団法人結核予防会複十字病院	倉島 篤行
独立行政法人国立国際医療研究センター病院	森野 英里子
千葉大学 真菌医学研究センター	亀井 克彦
さいたま市立病院内科(呼吸器内科)	舘野 博喜

国立病院機構東名古屋病院	小川 賢二
国立病院機構東京医療センター	八木 一馬
永寿総合病院	斎藤 史武
川崎市立井田病院	西尾 和三
京都大学	丸山 史人
結核予防会結核研究所	御手洗 聡
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構	
倉敷中央病院	伊藤 明広

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

呼吸器内科 研究責任者 伊藤 明広

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明